

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年12月27日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年12月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|--|------|--------|
| 1 | 【5号機 原子炉建屋補機冷却系熱交換器(B)淡水出入口弁のシート漏えいについて】 当直員操作の際、5号機 原子炉建屋補機冷却系熱交換器(B)の淡水出入口弁を閉としたが、ベント弁から鉛筆芯1本程度の水が出ていることを確認。 調査の結果、淡水出入口弁のシート漏えいと推定。 熱交換器(A)系が使用可能であり、補機冷却に問題なし。 今後、当該弁を点検、修理予定。 | GⅢ | 12月21日 |
| 2 | 【5号機 計装用空気圧縮機(B)後置クーラー出口逆止弁のシート漏えいについて】 当直員が5号機 計装用空気圧縮機(B)後置クーラーの出口逆止弁にシート漏えいが発生していることを確認。 計装用空気圧縮機(A)は使用可能であり、計装用空気供給に問題なし。 今後、当該弁を点検、修理予定。 | GⅢ | 12月23日 |
| 3 | 【5号機 計装用空気圧縮機(B)後置クーラー用ドレントラップ(※)の不具合について】 当直員が5号機 計装用空気圧縮機(B)後置クーラーのドレントラップが吹き止まらないことを確認。 調査の結果、ドレントラップの動作不良と推定。 計装用空気圧縮機(A)も同様な不具合が発生しているが、計装用空気圧縮機(A)は運転可能で、所内用空気系統のバックアップもあることから、圧縮空気供給に問題なし。 今後、ドレントラップを点検、修理予定。 ※ドレントラップ: 圧縮空気内の水分を捕集、排出する機器 | GⅢ | 12月23日 |
| 4 | 【5号機 計装用空気圧縮機(A)後置クーラー用ドレントラップ(※)の不具合について】 当直員が5号機 計装用空気圧縮機(A)後置クーラーのドレントラップが吹き止まらないことを確認。 調査の結果、ドレントラップの動作不良と推定。 計装用空気圧縮機(B)も同様な不具合が発生しているが、計装用空気圧縮機(A)のドレントラップのバイパス弁を調整することにより、計装用空気圧縮機(A)は運転可能で、所内用空気系統のバックアップもあることから、圧縮空気供給に問題なし。 今後、ドレントラップを点検、修理予定 ※ドレントラップ: 圧縮空気内の水分を捕集、排出する機器 | GⅢ | 12月23日 |
| 5 | 【5号機 計装用空気貯槽ドレントラップ(※)の不具合について】 当直員が5号機、計装用空気貯槽のドレントラップが吹き止まらないことを確認。 調査の結果、ドレントラップの動作不良と推定。 空気貯槽のドレン抜きを定期的実施していることから、計装用空気供給に問題なし。 今後、ドレントラップを点検、修理予定。 ※ドレントラップ: 圧縮空気内の水分を捕集、排出する機器 | GⅢ | 12月24日 |
| 6 | 【6号機 タービン建屋補機冷却系の熱交換器出口ヘッダーベント弁のシート漏えいについて】 当直員が6号機 タービン建屋補機冷却系の熱交換器出口ヘッダーベント弁にシート漏えいが発生していることを確認。 シート漏えい量は微少であり、熱交換器の機能には影響ないと判断。 今後、当該弁の点検、修理予定。 | GⅢ | 12月23日 |